SONY

3-274-783-**03**(1)

お客様・販売店様・特約店様用

壁掛けユニット

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

お客様へ

本製品の取り付けには、確実な作業が必要になります。必ず、販売店や工事店に依頼して、安全性に充分考慮して確実な取り付けを行ってください。

⚠警告　安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

販売店様・特約店様へ

壁掛けユニットの取り付けには特別な技術が必要ですので、設置の際には取扱説明書をよくご覧の上、設置を行ってください。取り付け不備や、取り扱い不備、対応モデル以外でのご使用による事故、損傷については、当社では責任を負いません。なお、この取扱説明書は、取り付け作業後にお客様にお渡しください。

対応モデル　対応モデルについては予告なく変更になる場合があります。

シアタースタンドシステム	RHT-S10

WS-S10WA

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。
しかし、まちがった使いかたをすると、火災・感電・転倒・落下などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために安全のための注意事項を必ずお守りください。

警告表示の意味

取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・転倒・落下などにより死亡や大けがなどの人身事故につながることがあります。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号		行為を禁止する記号
火災	感電	禁止

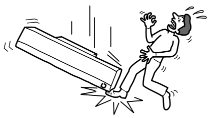
お客様へ

⚠警告　火災　感電

下記の注意事項を守らないと火災・感電・転倒・落下などにより死亡や大けがの原因となります。

取り付け工事は専門業者に依頼する また取り付けのときは幼児を遠ざける

禁止



正しく取り付けないと、以下のようなことがおこります。取り付けは専門業者にご依頼ください。

- シアタースタンドシステムが落ちると、打撲や骨折など大けがの原因となります。
- 強度の弱い壁や、平面ではなかったり垂直ではない壁に取り付けた場合、壁掛けユニットの落下によるけがや破損の原因となります。
- 壁への取り付けがもろい場合、壁掛けユニットの落下によるけがや破損の原因となります。

シアタースタンドシステムの移動や取りはずしは、専門の業者に依頼する

専門業者以外の人が移動や取りはずしを行うと、シアタースタンドシステムが落下したりして、けがや破損の原因となることがあります。また、移動や取りはずしは、必ず2人以上で行ってください。

シアタースタンドシステムに水などの液体をかけない

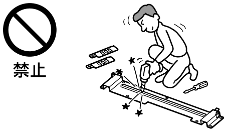
水が入ったり、ぬれたりすると、火災や感電の原因となります。

シアタースタンドシステムを取り付けたあとはネジなどをはずさない

シアタースタンドシステムが落ちて、けがや破損の原因となります。

取り付け部品の分解、改造、変更は行わない

壁掛けユニットの落下によるけがや破損の原因となることがあります。

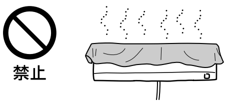


対応モデル以外のものを掛けない

この壁掛けユニットは対応モデル専用です。対応モデル以外の物を掛けると、落下によるけがや破損の原因となることがあります。

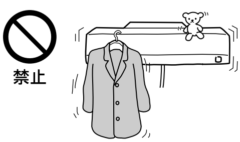
シアタースタンドシステムの通風孔をふさがない

シアタースタンドシステムの上に布などをかけて通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



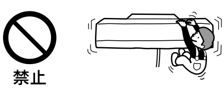
シアタースタンドシステム以外の荷重を掛けない

落下によるけがや破損の原因となることがあります。



シアタースタンドシステムに寄りかかったり、ぶら下がったりしない

シアタースタンドシステムがはずれ、下敷きになり大けがの原因となることがあります。



シアタースタンドシステムを雨や湿気にさらさない

水が入ったり、ぬれたりすると、火災や感電の原因となります。

湿気やほこり、湯気の多い場所、機械的振動の多い場所に置かない

火災や感電の原因となることがあります。

火のついたロウソクや燃えやすい物を近くに置かない

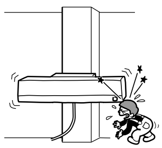
火災を防止するために、シアタースタンドシステムから離れた所に置いてください。

⚠注意

下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

シアタースタンドシステムがはみ出すような取り付けはしない

禁止



壁掛けユニットを、柱などのシアタースタンドシステムがはみ出してしまうようような場所には取り付けないでください。身体や物などがぶつかってけがや破損の原因となります。

掃除やお手入れのときは、力をかけない

掃除やお手入れのときに、シアタースタンドシステムの上面に手を置いたり、力をかけたりしないでください。シアタースタンドシステムの落下によるけがや破損の原因となります。

エアコンの上や下にはシアタースタンドシステムを取り付けない

送風などで直接、風が当たり続けたり、水もれによってぬれたりすると、火災や感電、故障の原因となることがあります。

使用上のご注意

- 壁掛けユニットにシアタースタンドシステムを長期間取り付けてご使用されたときは、壁の材質によっては、シアタースタンドシステムの放熱により、背面や上面にあたる壁面が変色したり、壁紙がはがれたりすることがあります。
- 壁掛けユニットをいったん取り付けると、はずした場合に、壁にネジ穴の跡や壁掛けユニットの取り付け跡が残ります。
- 雑音電波などの影響がでない場所などを事前に設置業者の方とご確認のうえ、工事を始めてください。

壁掛けユニットを取り付ける

販売店様・特約店様用

⚠警告

お客様へ

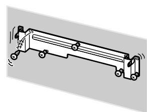
本製品の取り付けには、確実な作業が必要になります。必ず、販売店や工事店に依頼して、安全性に充分考慮して確実に取り付けを行ってください。

販売店様・特約店様へ

以下の説明は、サービス専用です。安全上のご注意をよくお読みの上、設置および保守･点検などを安全に行ってください。

取り付け手順に従って、しっかり取り付ける

禁止



ネジがゆるんでいたり抜けていたりすると、壁掛けユニットが落下して、けがや破損の原因となります。壁の材質に合った市販のネジで、しっかりと固定してください。

付属品のネジおよび取り付け金具は、取扱説明書の使用方法を守ってご使用ください。また、取扱説明書にない代替品を使用すると、落下によるけがや破損の原因となることがあります。

組み立て手順に従って、正しく組み立てる

ネジがゆるんでいたり、抜けていたりすると、落下によるけがや破損の原因となることがあります。

ネジは指定された位置にしっかりと締め付ける

シアタースタンドシステムが落下して、けがの原因となることがあります。

取り付け作業中にシアタースタンドシステムに衝撃を与えない

シアタースタンドシステムが落下したり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。

垂直で平らな壁面にシアタースタンドシステムを取り付ける

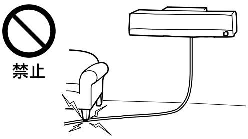
垂直ではなかったり、平らではない壁面に取り付けると、シアタースタンドシステムが落下して、けがの原因となります。

取り付け作業が適切に完了したら、ケーブル類を固定する

ケーブル類を足に引っかけたりすると、けがをしたり、シアタースタンドシステムを破損したりすることがあります。

電源コードおよび接続ケーブルをはさまないようにする

電源コードおよび接続ケーブルを壁面にはさんだり、無理に曲げたり、ねじったりすると、芯線が露出したり、ショート、断線して、火災や感電の原因となります。



取り付けるときには、手や指を傷つけないように注意する

壁掛けユニットやシアタースタンドシステムを取り付けるときに、手や指を傷つけないようにご注意ください。

壁掛けユニットを壁面に固定するネジは付属しません

壁の材質や構造に適した市販のネジをご使用ください。

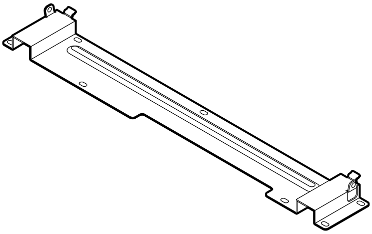
ちょっと一言

シアタースタンドシステム本体付属の取扱説明書をお持ちでない場合は、ソニーのホームページよりダウンロードいただくか、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。ホームページとソニーの相談窓口については、裏表紙をご覧ください。

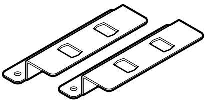
手順1：取り付けに必要な部品を確認する

1 取り付ける壁の材質に合った市販のネジとドライバーを用意する。

2 梱包を開いて、部品を確認する。



取り付け板（1）



取り付け金具（2）



ネジ
（＋PSW4×16）（4）



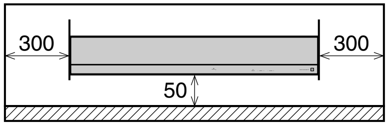
ネジ
（＋PSW5×8）（2）

手順2：取り付け位置を決める

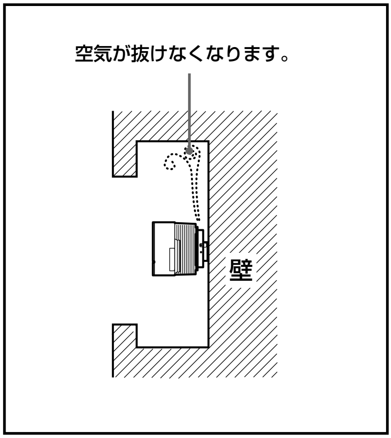
1 シアタースタンドシステムの取り付け位置を決める。

シアタースタンドシステムの周囲には、下図に示す寸法の空きが必要です。

単位：mm



下図のような設置はおやめください。



ご注意

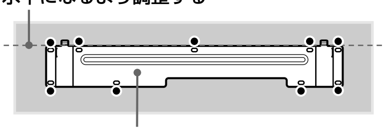
壁の中にケーブル類を配線する場合は、あらかじめ配線できるか確かめてから、壁に穴を開けてください。

2 10ページの主な仕様に記載されている寸法図を参照し、取り付け板用のネジ穴位置を確認する。

手順3: 取り付け板を壁に取り付ける

1 取り付け板を市販のネジで固定する。

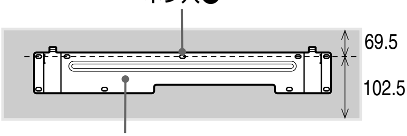
下図で示す●印の全9 ヶ所のネジ穴に、ゆるみがないようにしっかりとネジで留めてください。



シアタースタンドシステムの取り付け位置

- イラストのネジ穴Ⓐの位置が、シアタースタンドシステムの横幅の中心になります。
- ネジ穴Ⓐから上に69.5mmの位置が、シアタースタンドシステムの上端になります。
- ネジ穴Ⓐから下に102.5mmの位置が、シアタースタンドシステムの下端になります。

単位:mm



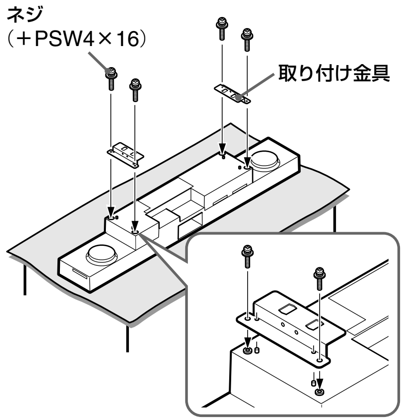
⚠警告

- 壁掛けユニットを壁面に固定するネジは付属しません。市販の、直径6mmまたはそれ相当のネジをお使いください。必ず、壁の材質や構造に適したネジをご用意ください。
- 取り付け板が確実に壁に取り付けられたかを確認してください。

手順4: シアタースタンドシステムの取り付け準備をする

1 取り付け金具をシアタースタンドシステム後面に固定する。

取り付け金具を付属のネジ(+PSW4×16)4本で留めてください。



ご注意

- 図のようにシアタースタンドシステムより広い台の上に載せて作業してください。
- 台の上には突起や異物が無いことを確認し、やわらかい厚手の布などを敷いて作業してください。
- 取り付け金具を取り付けるときは、付属のネジ(+PSW4×16)以外は使用しないでください。

⚠注意

シアタースタンドシステムに直接負荷や衝撃がかかると破損したり、傷がつく危険性があります。

電動ドライバーを使用する場合、締め付けトルクはおよそ0.8N・m {8kgf・cm} に設定してください。
取り付け金具のネジ留め(左右各2本)が完了する前に、取り付け金具を持ち上げないでください。取り付け金具やシアタースタンドシステムのキャビネットが変形する場合があります。

手順5: シアタースタンドシステムを壁に取り付ける

⚠警告

すべての作業が終わるまで、電源コードをコンセントにつながないでください。機器などに電源コードをはさみこむと、ショートして感電する恐れがあります。
また、電源コードやシアタースタンドシステムを足に引っかけると、転んでけがの原因となることがあります。

1 シアタースタンドシステムに接続ケーブルをつなぐ。

シアタースタンドシステムの後面に接続ケーブルをつないでください。接続のしかたについては、シアタースタンドシステムの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

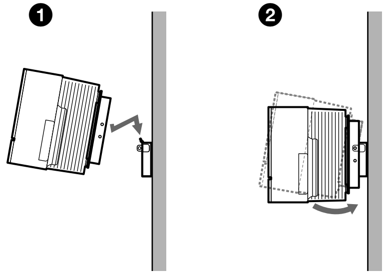
- シアタースタンドシステムを取り付け板にいったん取り付けると、ケーブル類をつなげなくなります。
- 壁の中の配線、電気工事は専門業者にご依頼ください。

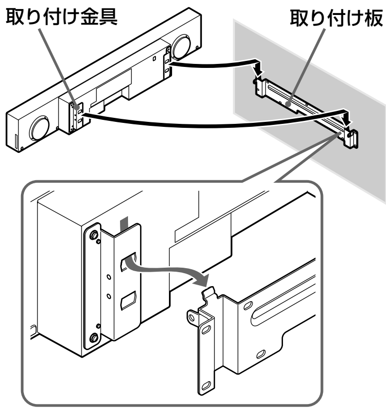
2 シアタースタンドシステムを取り付け板に取り付ける。

❶ 取り付け板の上側にあるフックを取り付け金具の所定の穴に掛ける。
❷ シアタースタンドシステムをしっかり持ちながら、ゆっくりおろす。

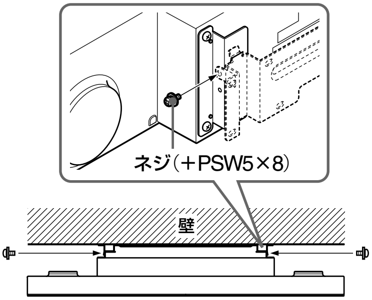
⚠警告

シアタースタンドシステムは、必ず2人以上で持って移動させてください。





3 シアタースタンドシステムと取り付け板を付属のネジ（＋PSW5×8）で固定する。



ご注意

電動ドライバーを使用する場合、締め付けトルクはおよそ1.5N・m {15kgf・cm} に設定してください。

> **⚠警告**
>
> ネジ（左右各1本）をしっかりと締め付けてください。このネジの締め付けが不充分だとシアタースタンドシステムが上に押されたとき、壁掛けユニットからはずれ、落下によるけがの原因となります。

取り付け完了を確認する

以下の最終確認を行ってください。

- 取り付け板のフックが取り付け金具に確実に掛かっていますか。
- ケーブル類がねじれたりはさまったりしていませんか。
- 取り付け板と取り付け金具を固定しているネジ2ヶ所は確実に締められていますか。

> **⚠警告**
>
> 取り付けた状態での角度調整や不完全な取り付けは絶対におやめください。製品の落下によるけがや破損の原因となります。また、電源コードなどの不適切な処理は、ショートによる感電や火災を引き起こす恐れがあります。安全のために確認作業を確実に行ってください。

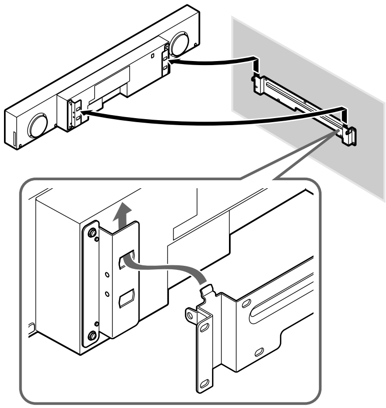
シアタースタンドシステムを取りはずすには

販売店様・特約店様用

1 コンセントから電源コードを抜く。

2 シアタースタンドシステムと取り付け板を固定しているネジ2本をはずす。（ネジ位置は9ページ、手順3参照）

3 シアタースタンドシステムを上に持ち上げて取りはずす。



⚠注意

- シアタースタンドシステムを取りはずすときは、ケーブル類を引っ掛けないようにご注意ください。
- シアタースタンドシステムを取りはずすときは、手や指を傷つけないようにご注意ください。

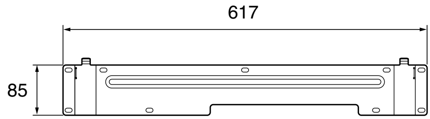
⚠警告

シアタースタンドシステムは、必ず2人以上で持って移動させてください。

主な仕様

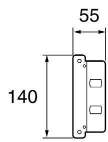
取り付け板

単位：mm
質量：850g



取り付け金具

単位：mm
質量：140g



本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

包装用緩衝材に段ボールを使用

よくあるお問い合わせ、解決方法などは ホームページをご活用ください。	**http://www.sony.co.jp/support**

使い方相談窓口

フリーダイヤル・・・・・・・・・・・・・・・・ 0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話・・・ 0466-31-2511

修理相談窓口

フリーダイヤル・・・・・・・・・・・・・・・・ 0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話・・・ 0466-31-2531

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

左記番号へ接続後、
最初のガイダンスが
流れている間に
「306」+「#」
を押してください。
直接、担当窓口へ
おつなぎします。

FAX（共通） 0120-333-389 **受付時間** 月～金：9:00～20:00 土・日・祝日：9:00～17:00

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

3274783O3 (1)

Sony Corporation Printed in China